



群馬県建設工事表彰

石坂建設(株)が25年連続で受賞

石坂建設(株)(諸田^{みつじ}光二社長)が、群馬県建設工事表彰で知事表彰と県土整備部長表彰、環境森林部長表彰を受賞しました。同社の県表彰受賞は今年で25年連続となる快挙です。

諸田社長は「大切な税金を使った公共事業を後世に残る品質の良いものにするという心構えのもと、社員一同妥協せず協力し合いながら、一つ一つの現場に取り組んでいます。その取り組みが評価され、25年連続となる受賞ができて村民の皆さんや関係各庁に心から感謝します」と話していました。



25年連続となる知事表彰を受けた諸田社長



復旧治山事業部門で知事表彰を受賞した施工現場(川額地内清水沢)の様子(左:施工前、右:施工後)



12月22日 消防ポンプ車納車式

第4・第8分団に新車両が納車

村消防団(横坂^{あきら}晃団長)は消防ポンプ車の納車式を役場駐車場で行いました。引き渡しを受けたのは入原地区を管轄する第4分団(倉澤^{ひろふみ}泰史分団長)と、貝野瀬地区を管轄する第8分団(林^{まさかず}正和分団長)。横坂団長からそれぞれの分団長にポンプ車の鍵が伝達されました。

納車式にあたり高橋村長は「新車両の活躍に期待し、事故のないように活動をお願いします」とあいさつ。横坂団長は「地域防災の要として皆様の信頼期待に応えられるように努めていきます」とお礼を述べました。



横坂団長から伝達を受けた第4分団(左)と第8分団



12月10日 村議会議員役職改選

議長に永井一行氏、副議長に沢浦典子氏

村議会議員の役職改選が行われ、新たに永井^{かずゆき}一行議員(赤城原第2)が議長に、副議長に沢浦^{のりこ}典子議員(鎌沢)が選出されました。

各委員会では、議会運営委員会では委員長に加藤^{せい}生議員(常木)、副委員長に片柳^{えつお}悦夫議員(中野上)、総務民生常任委員会では、委員長に林^{けいみ}勝美議員(池原)、副委員長に林^{ふじ}栄一議員(椋久保北)、文教産建常任委員会では、委員長に倉沢^{せい}つかさ議員(入原上)、副委員長に佐藤^{よしみ}好美議員(吹張)がそれぞれ決定しました。



新たに選出された永井議長(左)と沢浦副議長

 10月30日 群馬県農業経営士等認定証交付式
魅力ある農村社会づくりを図る

農業の発展と魅力ある農村社会づくりを行う、地域の実質的リーダーとして活躍する農業経営者に対し群馬県庁で認定証が交付されました。

高度な知識と技術^{たかゆき}を有し自ら近代的な農業経営を実施していることから星野高章さん^{たかあき}（追分）に農業経営士の認定証が手渡されました。また、研鑽意欲が旺盛で、ネットワークづくりに積極的な青年農業者である石井邦彦さん^{くにひこ}（上内出）と倉澤裕貴さん^{ゆき}（根岸）は青年農業士に認定されました。



左から）農業経営士の星野高章さんと美樹さん夫婦、青年農業士の石井邦彦さん、倉澤裕貴さん

 12月13日 プログラミングの出前授業
プログラミングについて学ぶ

昭和中学校（根岸敦子校長^{あつこ}）で昭和の中卒業生を含む利根実業高校創生工学科機械コースの生徒7人による制御やプログラミングなどの出前授業が行われました。

授業では利根実生が日頃学んでいる機械および制御分野の講義や利根実業高校の学校紹介が行われました。その後、4つの班に分かれ、制御機器やプログラミングされたドローンが動く様子を観察しました。また、コントローラーを使い実際にドローン操作するなど生徒たちは先進的な技術に触れました。



実物に触れ学ぶ生徒たち

 12月7日 第55回上毛かるた大会
この一枚に気持ちを込めて

村子ども育成会連合会（田村充俊会長^{みつとし}）主催による第55回上毛かるた大会が12月7日、東小学校体育館で開催されました。大会当日は、村内各地区の代表選手140人あまりが熱戦を繰り広げました。

▶各部門の優勝者（敬称略）

各部門	個人の部	団体の部
小学生低学年	横坂 蒼璃	吹張・宿
小学生	保坂 心咲	椋久保
中学生	高嶋 愛彩	川額上組



盛り上がりを見せた団体戦

 柔道女子が活躍
柔道女子が各大会で活躍

10月27日、群馬県中学校新人大会第51回柔道大会が行われ、女子団体戦に出場した竹之内明紗さん^{あけさ}、綿貫花穂さん^{はなほ}、新田美瑛さん^{みあき}（昭和中）の3名は予選を勝ち抜き、見事群馬県の頂点に輝きました。3名は個人戦でもそれぞれ活躍し、竹之内さんは第三位、綿貫さんは優勝、新田さんは準優勝と結果を残しました。

また、11月17日に行われた第33回日整全国少年柔道大会に新田優海さん^{ゆうみ}（東小）が出場。群馬県団体の選手として活躍を見せました。



優勝を果たした昭和中柔道部（左）と全国で活躍した新田さん

12月5日 関屋工業団地周辺で清掃活動 清掃活動を通して地域貢献

関屋工業団地の4社(キヤノン電子株式会社、Z A C R O S 株式会社、味の素ファインテクノ株式会社、株式会社新鮮便)が地域貢献の一環として、合同で昭和インター線の清掃活動を行いました。



歩道の清掃活動をする参加者

12月11日 菜の花館でクリスマスコンサート ふるさと大使松原さんが歌のプレゼント

菜の花館の20周年を記念してクリスマスコンサートが行われ、村のふるさと大使である松原広美さん、聡さんご夫婦が出演。松原さんの壮大な歌声が響いた館内、利用者たちは歌声から元気を受け取りました。



響き渡る音色に耳を傾ける

12月25日 村政運営に協力金 村の発展のために活用

吉野つぎさん(鎌沢)より村政への感謝の言葉と多額の寄附金をいただきました。高橋村長は「いただいたご寄附を村の発展のために活用させていただきます」と感謝の言葉を述べました。



吉野つぎさん(右)より寄附を受け取る高橋村長

12月5日 関工務所がベンチの寄贈 木製ベンチから伝わるぬくもり

(株)関工務所(関敏孝代表取締役)が役場を訪れ「木のぬくもりを感じる木製ベンチを活用していただければ」と木製ベンチ7台を寄贈してくださいました。度重なるご厚意に感謝いたします。



木製ベンチの寄贈を受け取る高橋村長

「税の標語」に昭和中生が入賞 税について考える

「中学3年生による『税の標語』」に応募された作品の中から審査の結果、昭和中3年生の野田望桜理さんが税務署長賞を受賞し、青木空南さんが法人会会長賞を受賞しました。



賞状を掲げる野田望桜理さん(左)と青木空南さん(右)

12月19日 在宅介護慰労金 在宅介護者を労う

高齢者を在宅介護している方に介護慰労金を支給しました。この慰労金は、65歳以上の寝たきり、または重い認知症の高齢者を在宅において1年程度継続して介護している方に支給しています。



介護する家族に労いの言葉をかける高橋村長